



平成28年 4月 6日
国土交通省 青森河川国道事務所
弘前市 建設部

国道7号「つかの桜街道」の記念植樹式を行います！

今年3月、地元和徳地区町会連合会が主体となって愛称が決まった国道7号「つかの桜街道」について、愛称決定を記念し、植樹式を開催することとなりました。

植樹式では、関係者による桜(ソメイヨシノ)の植樹のほか、同町会にて考案したデザインによる愛称看板および、横断歩道橋へ設置する横断幕のお披露目を行う予定です。

- ◆ 日 時 平成28年4月11日(月)
10:00～
- ◆ 場 所 「つかの桜街道」
国道7号 433.9kポスト(上り車線側)
- ◆ 主 催 弘前市和徳地区町会連合会
- ◆ 後 援 国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
弘前市

※式終了後、お披露目した愛称看板および横断幕の設置を行う予定です。

発表記者会：青森県政記者会、津軽新報社

〔問い合わせ先〕 国土交通省 青森河川国道事務所
道路管理第二課長 鈴木 浩 TEL 017(734)4574
弘前市 建設部
建設政策課長 藤田 登 TEL 0172(35)1127

国道7号「つかの桜街道」について

つかの桜街道の概況

- 弘前バイパスは、国道7号の弘前市大字堀越から藤崎町大字藤崎町まで約10kmのバイパスで、昭和52年に暫定供用(2車線)、平成8年度に完成供用(4車線)しています。
- 昭和47年度、津賀野～神田、延長約2kmにおいて、暫定供用(2車線)を記念して市民の手でソメイヨシノ苗木350本を植樹しました。
- 平成元年度、4車線化の際、地域からの「桜並木を保存してほしい」との要望を受け、行政・有識者・地元関係団体と懇談会を実施、桜並木の保存を決定しました。
- 平成6年度、拡幅部分にソメイヨシノの苗木60～70本を補植しています。
- 平成6年度、「新・日本街路樹100景(読売新聞社)」に選ばれています。
- 平成24年度、国交省と弘前市で「桜並木連絡会議」を開催沿線企業等に補植への協力要請し、1本を補植しています。
- 平成28年3月、地元和徳地区町会連合会が主体となって愛称を募集し、総数299件の応募の中から「つかの桜街道」が選ばれました。
- 現在、桜並木の桜は362本ですが、今回の記念植樹により363本となります。



日中の桜街道



ライトアップされた様子

ホームページにて「つかの桜街道」のリアルタイム画像が確認できます！

青森河川国道事務所および、弘前国道維持出張所のHPにて、つかの桜街道のリアルタイム画像(15分更新・静止画)をご覧ください。

弘前国道維持出張所HP : <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/syutu/hirokoku/>

青森河川国道事務所HP : <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>



画像イメージ